



Level 4-5

2019年度
第**3**回



けんてい
検定開始の合図があるまで問題を開いてはいけません。

まず、下記の注意をよく読んでください。

けんていじょう
□ 検定上の注意 □

- けんてい
1. 検定時間は60分です。
- けんてい
2. 検定開始前に答案用紙じゅけんほんごうに受検番号・氏名・生年月日を必ず記入してください。
- けんてい
3. 検定が始まって、印刷が見えにくかったり、ページがおかしかったりしたら、手をあげて
かんとくしゃ
監督者に知らせてください。
4. 問題のあいているところは自由に利用してください。
5. 問題は、答案用紙いっしょと一緒に回収します。

じゅけんほんごう
受検番号

氏名

《問題Ⅰ》 次の問いに答えなさい。

第一問

□に入る言葉を、後の【言葉】ア～オの中から選んで慣用句を完成させなさい。また、それぞれの意味を【意味】カ～コの中から選んで答えなさい。

- (1) 赤子の □ をひねる (2) □ をにごす (3) □ の車

【言葉】 ア 火 イ 手 ウ 水 エ 足 オ お茶

【意味】 カ その場しのぎの行動でごまかす。

キ 自分が有利になるように、相手の弱みにつけこむ。

ク ひどくあわてる。

ケ かんたんに相手を負かしたり、物事をこなしたりすることができる。

コ 経済状態が苦しくやりにくりに困る。

第二問 次の言葉の意味にあたる二字熟語を、後の漢字を使って作りなさい。

(1) どうしても守らなければならない決まり。

(2) 都合のいいことになかま入りすること。

(3) ききめのないこと。

禁 則 便 効 加 乗 絶 約 無 良 鉄 実

第三問 () の中の正しい漢字を答えなさい。

- (1) 地元のお祭りの(紀元・起源)を調べる。
- (2) 誕生日会たんじょうびの間、弟は(終始・終止)笑顔をうかべていた。
- (3) ゴミの(収集・收拾)車が道をふさいでいる。
- (4) この自由研究には(総意・創意)工夫が見られる。

第四問 次の文の()に入る最も適切な熟語じゅくごを「」の中から選び、カタカナを漢字に直しなさい。

- (1) 日本人初の()を成しとげる。
「メンキョ カイキョ シンキョ」
- (2) ()でこそ、真価しんかを發揮はつきする。
「ギャクテン ギヤクリユウ ギヤツキョウ」
- (3) かれは()な性格せいかくだ。
「シンコウ オンコウ レンコウ」

第五問

次の語句をならべかえて、例にならって一文を作りなさい。また、——線部のカタカナは、漢字に直しなさい。ただし、には主語、には述語、——の後は助詞が入ります。解答らんには例のように記入すること。

【例】通っている の は に ダイガク 姉 わたし 。

わたし — の — は 大学 — に 通っている 。

↓
わたし(解答らん)の姉は大学に通っている。

(1) おもちゃ の 買う を 人気 ルイジ品 の 。

— — — — — 。

(2) オウライ 起きた 道 が の で 車 多い の じゅうたい 。

— — — — — — — 。

《問題Ⅱ》 次の問いに答えなさい。

第一問 次のア～カの中から、主語がふくまれていないものを二つ選び、記号で答えなさい。

- ア 電線の上にたくさんのカラスがとまっている。
- イ 店で激辛げきからのカレーライスを食べる。
- ウ テーブルの上のコップがゆかに落ちた。
- エ せっかく作った料理が冷めてしまった。
- オ 急な雨で、干ほしていた洗濯物せんたくものがぬれる。
- カ 人気のテーマパーク内で家族とはぐれる。

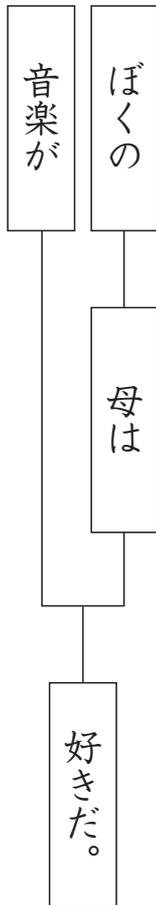
第二問 例のように、問題文を□に当てはめたとき、

□ (3)

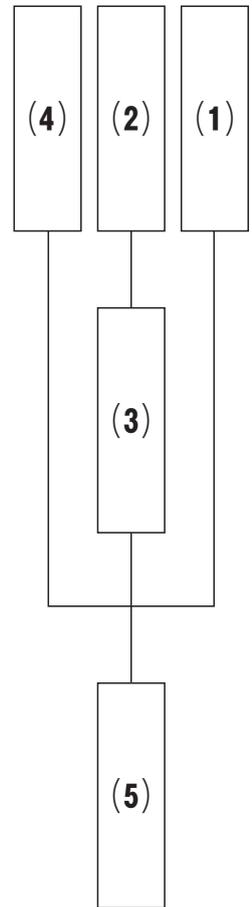
に当てはまる言葉をア～オの中から選び、

記号で答えなさい。

【例】 ぼくの 母は 音楽が 好きだ。



【問題】 ア 新しい イ 店で ウ わたしは エ くつを オ 買いました。



第三問 次の文章の (1) (2) に当てはまる接続語を、後のア～オの中から選び、記号で答えなさい。

日本人にとって竹は身近な植物です。竹馬、竹かご、竹ぼうきなど竹から作られた製品が身の回りにあふれているうえに、少し郊外こうがいに行ってみると竹林が広がっているということも多くあります。(1)、自分の目で竹の花を見たことがあるという人はあまりいません。なぜなら、竹には数十年から百数十年に一度という一定の周期で開花するという性質せいしつがあるからです。(2)、開花するときは広い範囲はんいでいっせいに開花し、その後枯かれてしまうという性質も持っています。そのため、昔の人はいっせいに開花して枯れる竹を見て、不吉なことの前兆ぜんしやうだと考えていたのです。

ア しかし イ だから ウ たとえば エ さらに オ つまり

《問題Ⅲ》 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

玉太郎は、ふと目がさめた。

おそろしい夢にうなされていたのだ。自分のうめき声に気がついて、目ざめた。身は三等船室のベッドの上に、パンツ一つの赤はだかで横になっていることを発見して、彼は安心したが、胸ははげしく動悸をうっていた。

附近には、同じ三等船客が眠っていた。彼らは玉太郎のうめき声に気がついた者もあるはずだったが、誰も親切心を持っていなかったと見え、この少年を呼び起してやる者がなかった。もつとも玉太郎は、そういうことを、ちつとも気にしていなかったが……。

それよりも、目ざめた玉太郎がすぐ感じた不安があった。それはいつも自分のベッドの下に寝ている愛犬ポチの気配がしなかったことだ。彼はむっくり起きあがると、ベッドの下をのぞいた。

ポチはいなかった。

やっぱりそうだった。ふしぎなことだ。玉太郎が寝ている間は、ほとんどそばをはなれたことのないポチが、なぜ今夜にかぎつて無断で出かけてしまったんだろう。

「(1)」

玉太郎は、あたりへえんりよしながら、犬の名を呼んだ。

「しいッ」「ちよッ。しいッ」

たちまち、他のベッドからしかられてしまった。

玉太郎は、ベッドの上に半身を起した。そのときだった。彼はポチのほえる声を、たしかに耳にしたと思った。しかしそれは、遠くの方で聞えた。どこであるか分らない。この船室でないことだけはたしかであった。

「うむ。どうしたというんだらう。幽霊をおっかけているわけでもあるまいが、とにかく何か変わったことがあるに違いない。行ってみよう」

そのとき、ポチはまたもや、いやな声でほえた。

それを聞くと玉太郎はたまらなくなつて、かけだした。そしてひとりて甲板へ……。

甲板は、まっくらだった。

「ポチ。……ポチ」玉太郎は、犬の名をよんだ。

いつもなら、すぐ尾をふりながら玉太郎の方へとんで来るはずのポチが、ううーツ、ううーツと闇のなただうなるだけで、こっちへもどつてくる気配はなかった。

「ポチ。どうしたんだい」

玉太郎は携帯電灯をつけて足もとを注意しながら、愛犬のうなっている方角をめがけて走った。それは船首の方であった。甲板がゆるやかな傾斜で、上り坂になっていた。

ポチはいた。

舳の、旗をたてる竿が立っているが、その下が、甲板よりも、ずっと高くなつて、台のようになっている、がその上にポチは、変なかつこうで、海上へむかつてほえていた。しかし玉太郎が近づくと、にわか態度をあらためて、尾をふりながら、上から玉太郎の高くあげた手をなめようとした。しかし台は高く、ポチはそれをなめることができなかつた。

「あ、ここにいたね」うしろから声をかけて、ラッセル氏が近づいた。

「(5)」

「海の上を見てほえていたんですが、今おとなしくなりました」

「海の上？ 何もいないようだが……」

と、とつぜんポチが台の上におどり上って、いやな声でほえだした。

その直後だった。玉太郎のふんでいた甲板が、ぐらぐらッと地震じしんのようにゆれだしたと思う間もなく、彼は目もくらむようなまぶしい光の中につつまれた。と、ドドドーンとすごい大音響たいおんきやうが聞え、甲板がすうーつと盛りあがった。

あ、あぶない！ といったつもりだったが、そのあとのことはよくおぼえていなかった。

海野十三「恐竜島」(一部表記を改めた。)

第一問 (1) ~ (5) に入る文を、次のア~オの中から選んで、記号で答えなさい。

ア あつ、甲板かんばんへ行ってほえていますよ

イ ポチ……。ポチ……

ウ ほう。そんな高いところへ上って。何をしているんだ

エ 僕はベッドの上からしかた

オ おや、玉太郎君たまたろうかい。どうしたんだ

第二問 — 線部①「すぐ感じた不安」とありますが、なぜ不安を感じたのですか。その理由を三十五字以

内(句読点をふくむ)で答えなさい。

第三問 — 線部②「いやなほえ方」とありますが、それはどのようなほえ方ですか。三十五字以内(句読

点をふくむ)で答えなさい。

第四問

次のア～オについて、本文の内容に合うものには○、合わないものには×を書きなさい。

- ア 玉太郎はおそろしい夢ゆめにうなされている自分のうめき声で目が覚めた。
- イ 同じ客室の人がうなされている玉太郎を起こさなかったのは、面倒めんどうだったからだ。
- ウ 船の甲板かんぱんに上がるとすぐにポチが見つかった。
- エ ポチは玉太郎が近づいてもほえ続けていた。
- オ 甲板かんぱんが地震じしんのようにゆれた後、玉太郎はまぶしい光の中につつまれた。

《問題Ⅳ》 次の問いに答えなさい。

第一問 次の文章の要点をまとめると、(1) (2) (3) にはどんな言葉が入るか、文中から抜き出
しなさい。

「常識を身に付けなさい」「常識的に考えて当たり前のこと」などと聞いたことはありませんか。「常識」という言葉を辞書で調べると、「普通の人なら、だれでも持っている知識や判断の力」とあり、私たちは「常識」というものを絶対的なもののように考えてしまいがちです。ですが、決してそんなものではありません。たとえば、江戸時代の日本では武士は刀を持って歩くことが常識でしたが、現代の日本ではそんなことをすれば、警察に捕まってしまうます。また、日本ではお酒を飲めるのは二十歳になってからというのが常識ですが、ドイツなどでは十六歳から飲むことができます。このように、「常識」というものは時代によっても変化するし、国によっても異なるものなのです。

【要点】 「常識」は (1) (2) (3) によって変化し、(1) (2) (3) によって異なるものだ。

第二問 次の文を正しい文にするためには、どの言葉をけずるのがよいか、その言葉を抜き出さなさい。

兄は かつて プロ野球選手に なる ために 努力を 続けている。

第三問 次の言葉をならべかえて一文を作りなさい。ただし、一つだけ使わない言葉があります。

無事だ 日本で 成功せいこうに ワールドカップが 開ひらきいされた 終わった ラグビーの 。

第四問 次の二つの文を組み合わせて一文にしなさい。

- ① 電気ケトルでカップラーメンを作るためのお湯をわかす。
- ② 商店街の福引で電気ケトルが当たった。

第五問 A・B・Cの三つの文を順番を変えずに、一文にしなさい。

- A 兄は中学からサッカーを始めた。
- B だから、経験けいけん者に負けないうにだれよりも練習した。
- C しかし、最後まで大会の試合には出場できなかった。

《問題V》 次の先生と生徒の会話文を読んで、後の問いに答えなさい。

カズマ…冬休みに家族で人気の観光地へ旅行に行ったんだけど、外国人旅行者があまりにも多くて、びっくりしたよ。

先生 …実は、二〇一八年に日本を訪れた外国人旅行者は三千万人をこえていて、二〇一三年から約三倍に急増しているの。だから、^①そういうところには多くの外国人旅行者がいるでしょうね。

タケシ…たった五年で約三倍に増えるなんて、すごいな。でも、どうしてそんなに増えているのかな。

ケイコ…その理由について、テレビニュースの特集で見たことがあるわ。たしか、中国を筆頭に経済成長を^②して豊かになったアジアの国からたくさん旅行者が日本を訪れるようになったからだわ。

先生 …そうね。それ以外にも、和食や電化製品、化粧品など日本文化や高品質な商品への関心が高まったことや、格安航空会社いわゆるLCCが増えたことで、海外旅行の際の大きな負担である飛行機代が安くなったこともあげられるわね。

タケシ…多くの外国人旅行者が日本を訪れてくれたら、それだけ日本がもうかるんだから、日本にとっていいことだよな。

ケイコ…そうね。でも、ニュースの特集では、外国人旅行者が増加したことによる問題も伝えていたわ。

カズマ…実際に見かけたことであれば、立ち入り禁止の場所に入ったり、撮影禁止の場所で写真撮影していたり、マナーの悪い人たちがいたんだけど、その人たち自身は自分が悪いことをしているという認識がないみたいだったよ。

タケシ…今後はそうしたことを前もって防ぐための取り組みが必要なんだね。

第一問 —— 線部① 「そういうところ」が指す場所を答えなさい。

第二問 近年、日本を訪れる外国人旅行者が増加している理由を、会話文の内容をもとに「　から。」に続くように三つ答えなさい。ただし、それぞれ二十字以内（句読点をふくむ）で書くこと。

第三問 —— 線部② 「外国人旅行者が増加したことによる問題」とありますが、会話文中にあるような問題を防ぐためにはどのような取り組みをすればよいか、二十字以上三十字以内（句読点をふくむ）で考えて答えなさい。

